



JIS K 5675	
屋根用高日射反射率塗料2種1級	
快適サーモF	快適サーモSi

屋根用高日射反射率塗料

快適サーモシリーズ

塗装仕様書



本社 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3151
FAX (06) 6393-1101
大阪支店 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3401
FAX (06) 6391-3456
西日本開発部 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3401
FAX (06) 6391-3456
東京支店 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル
東日本開発部 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル
北関東支店 〒348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22
中部支店 〒486-0815 愛知県春日井市十三塚町3-6
広島支店 〒734-0022 広島市南区東雲1-13-16
福岡支店 〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1
仙台営業所 〒984-0042 仙台市若林区大和町1-22-36
札幌営業所 〒007-0850 札幌市東区北50条東2丁目3-12
工場 本社・埼玉・中部・広島・福岡

弱溶剤系シリーズ

弱溶剤系2液型フッ素樹脂
快適サーモ F
弱溶剤系2液型シリコン樹脂
快適サーモ Si
弱溶剤系2液型バイオマスシリコン樹脂
快適サーモ Bio

水系シリーズ

水系1液型フッ素樹脂
快適サーモ WF
水系1液型ナノシリコン樹脂
快適サーモ WSi

JIS取得仕様(快適サーモF、Siのみ)

プラント工法(高明度領域)

- 【仕様1】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)
- 【仕様2】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))
- 【仕様3】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)
- 【仕様4】 アスファルトシングル

マイホーム工法(中・低明度領域)

- 【仕様5】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)
- 【仕様6】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))
- 【仕様7】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)
- 【仕様8】 アスファルトシングル

プラント工法(高明度領域)

工場屋根等に最適なハイグレードな遮熱工法!

●高明度色のみの対応となります。

3工程でトリプル機能! 業界初

遮熱・断熱効果のある下塗りを使用し、上塗りに高明度色を採用することで基材温度の上昇を防ぎます。
一般的に高明度色は耐候性に劣りますが、樹脂分の多いトップコートを使用することで耐候性にも優れます。



JIS準拠仕様(快適サーモF、Si、Bio、WF、WSi)

◆JIS 準拠仕様 (弱溶剤系上塗り)

プラント工法(高明度領域)

- 【仕様9】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)
- 【仕様10】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))
- 【仕様11】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)
- 【仕様12】 アスファルトシングル

マイホーム工法(中・低明度領域)

- 【仕様13】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)
- 【仕様14】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))
- 【仕様15】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)
- 【仕様16】 アスファルトシングル

◆JIS 準拠仕様 (水系上塗り)

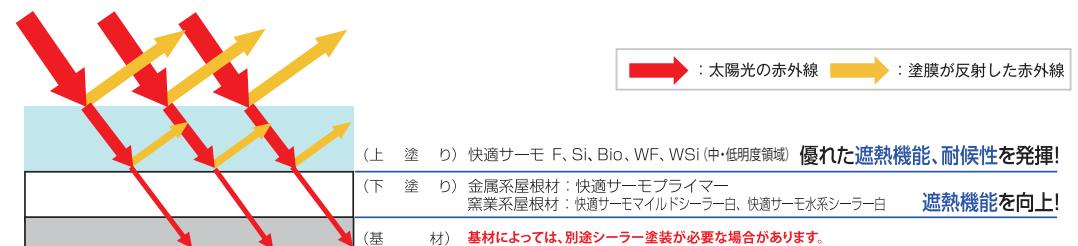
- 【仕様17】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)
- 【仕様18】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))
- 【仕様19】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)
- 【仕様20】 アスファルトシングル

マイホーム工法(中・低明度領域)

住宅屋根等に最適な標準的な遮熱工法

遮熱効果がある下塗りで W 効果

遮熱効果のある下塗りが、上塗りを透過した赤外線を反射し、優れた遮熱効果を発揮します。



※薄グレー文字の仕様は、対応する仕様がありません。

◆JIS 取得仕様（快適サーキュレーティング F、Si のみ）

プラント工法（高明度領域）

【仕様1】 金属系屋根（カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
さびの発生が進行していたり、塗膜に剥れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	サーキュレーティング F 主剤 12kg 硬化剤 0.8kg	0~5% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.25~0.35	37~51	2h以内	-	6h以上 10日以内	-
上塗り	快適サーキュレーティング F 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	89~100	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	84~94				
トップコート	快適サーキュレーティング F トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	100~114	4h以内	-	-	16h以上
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	94~107				
上塗り	快適サーキュレーティング Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	89~100	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	84~94				
トップコート	快適サーキュレーティング Si トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	100~114	4h以内	-	-	16h以上
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	94~107				

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様2】 窯業系屋根（住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスベスト含有））

JIS取得仕様が組めません。JIS準拠の【仕様10】でご対応ください。

【仕様3】 窯業系屋根（ノンアスベスト波形スレート）

JIS取得仕様が組めません。JIS準拠の【仕様11】でご対応ください。

【仕様4】 アスファルトシングル

弱溶剤系塗料のため、仕様が組めません。【仕様20】（水系塗料：快適サーキュレーティング WSi艶消）でご対応ください。

マイホーム工法（中・低明度領域）

【仕様5】 金属系屋根（カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
さびの発生が進行していたり、塗膜に剥れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	快適サーキュレーティング F 主剤 14kg 硬化剤 1kg	5~15% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	88~100	3h以内	-	4h以上 10日以内	-
		15~25% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	79~88				
上塗り	快適サーキュレーティング F 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.11~0.13	62~73	4h以内	-	16h以上	
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.12~0.14	57~67				
上塗り	快適サーキュレーティング Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.11~0.13	62~73	4h以内	-	16h以上	
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.12~0.14	57~67				

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様6】 窯業系屋根（住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスベスト含有））

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
劣化塗膜、脆頭部分、塵埃、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。（含水率は8%以下、pHは10以下）										
下塗り	快適サーキュレーティング F 主剤 10kg 硬化剤 1kg	30%	ハケ・ローラー エアレス	1 (~2)※1	0.08~0.12	92~138 (46~69)※1	4h以内	-	2h以上 3日以内	-
		1 (~2)※1								
上塗り	快適サーキュレーティング F 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.13~0.16	50~62	4h以内	-	16h以上	
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.17	47~57				
上塗り	快適サーキュレーティング Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.13~0.16	50~62	4h以内	-	16h以上	
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.17	47~57				

※1 15年以上経過した屋根材は、表面が劣化し粗悪になっている場合が多いため、快適サーキュレーティング Fを必ず2回塗りしてください。

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様7】 窯業系屋根（ノンアスベスト波形スレート）

JIS取得仕様が組めません。JIS準拠の【仕様15】でご対応ください。

【仕様8】 アスファルトシングル

弱溶剤系塗料のため、仕様が組めません。【仕様20】（水系塗料：快適サーキュレーティング WSi艶消）でご対応ください。

◆JIS 準拠仕様（弱溶剤系上塗り）

プラント工法(高明度領域)

【仕様9】 金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 さびの発生が進行している場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	サーモベースプライマー 主剤 12kg 硬化剤 0.8kg (RMシナー)	0~5% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.25~0.35	37~51	2h以内	-	6h以上 10日以内	-
上塗り	快適サーキモ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	10~30% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	83~94	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		30~40% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	79~88		-		
トップコート	快適サーキモ Bio トップコート 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-		16h以上
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	88~100		-		

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様10】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	快適サーキモマイルドシーラー 主剤 10kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	30% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1 (1~2)※1	0.08~0.12	92~138 (46~69)※1	4h以内	-	2h以上 3日以内	-
中塗り	サーモベースプライマー 主剤 12kg 硬化剤 0.8kg (RMシナー)	0~5% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.25~0.35	37~51	2h以内	-	6h以上 10日以内	-
		10~20% (RMシナー)	エアレス		0.16~0.18	89~100		-	16h以上 10日以内	-
上塗り	快適サーキモ F 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	25~35% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.17~0.19	84~94	4h以内	-		
		0~10% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.16	100~114		-		
トップコート	快適サーキモ F トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	5~15% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	94~107	4h以内	-	16h以上	
		快適サーキモ Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	エアレス		0.16~0.18	89~100		-		
上塗り	快適サーキモ Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	25~35% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.17~0.19	84~94	4h以内	-		
		0~10% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.16	100~114		-		
トップコート	快適サーキモ Si トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	5~15% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	94~107	4h以内	-	16h以上	
		快適サーキモ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	エアレス		0.16~0.18	83~94		-		
上塗り	快適サーキモ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	30~40% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.17~0.19	79~88	4h以内	-		
		0~10% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.16	94~107		-		
トップコート	快適サーキモ Bio トップコート 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	5~15% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	88~100	4h以内	-		

※1 15年以上経過した屋根材は、表面が劣化し粗悪になっている場合が多いため、快適サーキモマイルドシーラーを必ず2回塗りしてください。

※下塗りとして、「エボックマイルドシーラー」も塗装可能です。

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様11】 窯業系屋根(ノンアスペスト波形スレート)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	エボックマイルドシーラー 主剤 10kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.10~0.15	73~110	5h以内	-	5h以上 7日以内	-
	サーモベースプライマー 主剤 12kg 硬化剤 0.8kg (RMシナー)	0~5% (RMシナー)	ハケ・ローラー		0.25~0.35	37~51		-	6h以上 10日以内	-
中塗り	快適サーキモ F 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	89~100	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	84~94		-		
上塗り	快適サーキモ F トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	100~114	4h以内	-		
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	94~107		-		
上塗り	快適サーキモ Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	89~100	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	84~94		-		
トップコート	快適サーキモ Si トップコート 主剤 14kg 硬化剤 2kg (RMシナー)	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	100~114	4h以内	-		
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	94~107		-		
上塗り	快適サーキモ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	10~30% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.16~0.18	83~94	4h以内	-	16h以上 10日以内	-
		30~40% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	79~88		-		
トップコート	快適サーキモ Bio トップコート 主剤 14kg 硬化剤 1kg (RMシナー)	0~10% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-		
		5~15% (RMシナー)	エアレス		0.15~0.17	88~100		-		

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様12】 アスファルトシングル

弱溶剤系塗料のため、仕様が組めません。【仕様20】(水系塗料:快適サーキモWS:艶消)でご対応ください。

◆JIS 準拠仕様（水系上塗り）

マイホーム工法(中・低明度領域)

【仕様13】金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。									
下塗り	快適サーモプライマー 主剤 14kg 硬化剤 1kg	5~15% (RMシンナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	88~100	3h以内	-	4h以上 10日以内	-
		15~25% (RMシンナー)	エアレス		0.17~0.19	79~88				
上塗り	快適サーモ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg	10~30% (RMシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.11~0.13	58~68	4h以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		30~40% (RMシンナー)	エアレス		0.12~0.14	54~63				

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します

【仕様14】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))

※1 15年以上経過した屋根材は、表面が劣化し粗悪になっている場合が多いため、快適サーモマイルドシーラーを必ず2回塗りしてください。

※下塗りとして、「マイルド浸透シーラー+快適サーモプライマー」でも塗装可能です。

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します

【仕様15】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 不透湿性底材(シート、パネル等)の表面を洗浄する。充分に乾燥した状態で施工する。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	エポックマイルドシーラー 主剤 10kg 硬化剤 1kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.10~0.15	73~110	5h以内	-	5h以上 7日以内	-
中塗り	快適サーキュライマー 主剤 14kg 硬化剤 1kg	5~15% (RMシナー)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.17	88~100	3h以内	- 4h以上 10日以内	- 4h以上 10日以内	-
		15~25% (RMシナー)	エアレス		0.17~0.19	79~88				
上塗り	快適サーキュ F 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.13~0.16	50~62	4h以内 10日以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.17	47~57		-		
上塗り	快適サーキュ Si 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.13~0.16	50~62	4h以内 10日以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		25~35% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.17	47~57		-		
上塗り	快適サーキュ Bio 主剤 14kg 硬化剤 1kg	10~30% (RMシナー)	ハケ・ローラー	2	0.13~0.16	47~58	4h以内 10日以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		30~40% (RMシナー)	エアレス		0.14~0.17	44~54		-		

(RMシンナー)

【仕様16】アスファルトシングル

弱溶剤系塗料のため、仕様が組めません。【仕様2】(水系塗料・快適サーキュレーション)でご対応ください。

マイホーム工法(中・低明度領域)

【仕様17】金属系屋根(カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² ・セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、洗浄、乾燥させてから塗装する。									
下塗り	水系ハイエボンⅢ 主剤 9kg 硬化剤 6kg	0~3% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-
中塗り	快適サーキW中塗 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	-	-	2h以上	-
上塗り	快適サーキWF 12kg	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	40~50	-	2h以上	-	12h以上
上塗り	快適サーキWSi	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~63	-	2h以上	-	12h以上

※素地に劣化が無い場合(水を強く撲た場合) 水研磨紙など研磨材にて目粗を行ってください。

※快適サー王WEは寒冷地では塗装できません。詳細につきましては営業担当者へお問い合わせください。

※快適リーエンジニアリングは寒冷地では塗装できません。詳細につきましては営業担当者へお問い合わせください。
※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様18】 窯業系屋根(住宅屋根用化粧スレート・波形スレート(アスベスト含有))

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)	工程内	工程間	最終養生
素地調整 不劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清淨な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)											
下塗り	快適サ-モ系シーラー 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.20	80~107	-	-	2h以上	-	-
上塗り	快適サ-モ WF 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	33~40	-	2h以上	-	12h以上	
上塗り	快適サ-モ WSi 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上	

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様19】 窯業系屋根(ノンアスベスト波形スレート)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	エポックマイルドシーラー 主剤 10kg 硬化剤 1kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.10~0.15	73~110	5h以内	-	5h以上 7日以内	-
中塗り	快適サーキュW中塗 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	-	-	2h以上	-
上塗り	快適サーキュWF 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	40~50	-	2h以上	-	12h以上
上塗り	快適サーキュWSi 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~60	-	2h以上	-	12h以上

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

【仕様20】アスファルトシングル

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清潔な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り サーモクリーム 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.5	30~43	-	-	6h以上	-
上塗り	快適サーモ WS	艶消	0~7%	ハケ・ローラー	0	0.0~0.25	61~20	4h以上	16h以上	

上塗り 15kg (希釈水) エアレス 2 0.2~0.35 21~38 - 4h以上 - 10h以上

※見かけでは乾いているようでも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいため、必ず手洗いしてからお風呂に入ることをおすすめします。

※アスファルトシングルの上塗りには、必ず艶消しをご使用ください。

上塗り製品名	標準色	荷姿
快適サー・モ F	高明度 8色 中・低明度16色	16kgセット (主剤 14kg 硬化剤 2kg)
快適サー・モ F トップコート	高明度 8色	
快適サー・モ Si	高明度 8色 中・低明度16色	16kgセット (主剤 14kg 硬化剤 2kg)
快適サー・モ Si トップコート	高明度 8色	
快適サー・モ Bio	高明度 8色 中・低明度16色	15kgセット (主剤 14kg 硬化剤 1kg)
快適サー・モ Bio トップコート	高明度 8色	
快適サー・モ WF	艶有り色 12色	12kg
快適サー・モ WSi	艶有り色 12色 艶消し色 12色	15kg

下塗り製品名	標準色	荷姿
サーモベースプライマー	白(日塗工 N-93程度)	12.8kgセット (主剤 12kg 硬化剤 0.8kg)
快適サー・モプライマー	クリーム(日塗工 22-90C程度)	15kgセット (主剤 14kg 硬化剤 1kg)
快適サー・モマイルドシーラー	白	11kgセット (主剤 10kg 硬化剤 1kg)
快適サー・モ水系シーラー	白	16kg
快適サー・モW中塗	グレー(日塗工 N-70程度)	15kg
水系アスファルトシングル用下塗り	サーモクリーム(日塗工 25-90B程度)	15kg
水系ハイエボンⅢ	グレー(日塗工 75-50C程度)、白(日塗工 N-90程度)	15kgセット (主剤 9kg 硬化剤 6kg)
エボックマイルドシーラー	-	11kgセット (主剤 10kg 硬化剤 1kg)

希釈剤	荷姿
RMシナー	16L、4L ※シナーはA(春秋型)、S(夏型)、W(冬型)、W速乾用、SS(猛暑用)があります。

(注意)艶、乾燥性、塗装作業性等に問題が生じやすいため、季節に応じたRMシナーをご使用ください。RMシナーSSは、基材が50°C以上の場合にご使用ください。

快適サー・モシリーズ注意事項

【仕様全般】

- 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度（80%以上）・低気温（5°C以下）の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶引けを起こすことがあります。
- 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目粗しを行って再度塗装してください。
- 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
- 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠れい力不足・仕上がり不良等が起こりますのでご注意ください。
- ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なるために若干の色差がでますので、ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
- エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
- 水切り部（基材の小口間）が塗料でふさがっている箇所は皮すき等で縁切りを行ってください。（基材と基材の間に隙間がないと、結露や雨水の逆流により、雨漏りや敷板が腐る恐れがあります。）
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
- 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット・同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
- 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
- シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こすことがありますので、基本的に行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをご使用ください。
- 金属屋根のはぜ部分など、構造上膜厚が付きにくい部分は、さびが生じやすいため、捨い塗りなどでしっかりと塗装してください。
- 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

【塗料に関する注意】

（快適サー・モシリーズ）

- クリヤー浮きしている場合、遮熱顔料が沈殿していますので、均一になるまで底部より充分攪拌してください。
- 塗付量不足の場合は、熱反射率や耐久性が低下しますので、塗付量は厳守してください。
- 遮熱塗料は、塗付量が少ないと色相が違って見えたり、充分に隠れいしないことがありますので、塗付量は厳守してください。
- 遮熱効果は色相によって異なります。特に旧塗膜の明度が高く、塗り替えた塗膜の明度が低い場合は、遮熱効果が低下する場合があります。
- 下記基材・条件については効果が出にくいのでご注意ください。
 - 新しい未塗装のアルミニウム合金メッキ鋼板（ガルバリウム鋼板等）
 - セメント瓦、乾式洋瓦等
 - 色の選定で明度が下がる場合（例）旧塗膜が薄いグレーで、新しくサーモブラックを塗装する場合
 - 工場内の作業環境（焼付け塗装など行っている工場）
 - 建物の構造上による場合
- 快適サー・モF・S・I・B・Oのローラー塗装時に、巻き込み泡が発生した場合は、「各種ローラー調整剤」を主剤14kgに対して100cc(ml) 添加してください。
- 下塗り材として、快適サー・モプライマー、快適サー・モマイルドシーラー、快適サー・モ水系シーラーを使用しないと遮熱効果が低下します。
- 高反射の特殊顔料を使用しているため、直射日光が当たる部分の塗装は、必ずサングラスをご使用ください。
- 使用前に充分攪拌してください。
- 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
- 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
- 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。
- 2液型塗料は気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
- 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
- 市販の希釈用塗料シナーには多種のシナーがあり、適合しないものもありますので、必ずRMシナーをご使用ください。
- 溶剤系塗料に使用するハケ・ローラーは、溶剤系専用のものをご使用ください。
- 溶剤系塗料に使用したハケ・ローラーの洗浄には、ラッカーシンナーまたはエナメルシンナーをご使用ください。
- 硬化が不充分な場合は、RMシナーで再溶解する場合があります。
- サーモベースプライマーについて、一度開缶した場合の保管については特に皮張りしやすいため、液面をポリエチレンシート等でシールし、さらに全体を密封するようにしてください。
- 主剤と硬化剤は別々に密栓し、冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
- 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。（プラント工法・サーモベースプライマー）
- 下塗りとしてサーモベースプライマーを使用しないと遮熱効果が低下します。

屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5675 (2013年改定) 品質性能試験 金属系仕様(SPCC-SB鋼板)

試験項目	試験方法	品質基準	養生期間	品質性能結果		
				F	Si	Bio
容器の中の状態	JIS K 5675-7-4	硬い塊がなくて一様な状態になる事。	-	硬い塊がなくて一様な状態。		
表面乾燥性 (パロチニ法)	JIS K 5675-7-5	23°C 8時間以内で表面乾燥する事。 5°C 24時間以内で表面乾燥する事。	-	23°C 8時間以内で表面乾燥する。 5°C 24時間以内で表面乾燥する。		
塗膜の外観	JIS K 5675-7-7	正常である事。	-	正常である。		
耐おもり落下性	JIS K 5675-7-9	デュポン式 おもり300g 距離50cm	7日間	割れ又は剥がれが生じない。		
鏡面光沢度(60度)	JIS K 5675-7-10	70以上 ガラス板 アブリケータ150μm	3日間	83±2	83±2	83±2
耐酸性	JIS K 5675-7-11	硫酸を5g/Lに調製し、スポット試験を行う。168時間で異常がない事。	14日間	異常がない。		
耐アルカリ性	JIS K 5675-7-12	水酸化カルシウム飽和液 浸せき試験 168時間で異常がない事。 バックシールは同じ塗料を塗装する。	14日間	異常がない。		
付着性	JIS K 5675-7-15	カットの間隔は5mmとし、剥がれの程度が分類1又は分類0である事。	14日間	分類1又は分類0である。		

屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5675 (2013年改定) 品質性能試験 窯業系仕様(フレキシブル板)

試験項目	試験方法	品質基準	養生期間	品質性能結果				
				F	Si	Bio	WF	WSi
容器の中の状態	JIS K 5675-7-4	硬い塊がなくて一様な状態になる事。	-	硬い塊がなくて一様な状態。				
表面乾燥性 (パロチニ法)	JIS K 5675-7-5	23°C 8時間以内で表面乾燥する事。 5°C 24時間以内で表面乾燥する事。	-	23°C 8時間以内で表面乾燥する。 5°C 24時間以内で表面乾燥する。				
低温安定性(-5°C)	JIS K 5675-7-6	低温試験後、23°Cで6時間静置した後、かき混ぜて一様になるか観察。 乾燥後の塗膜の外観が、穴、たるみ、つやむら及び色むらがない事。	-	-	-	-	変質なし	変質なし
塗膜の外観	JIS K 5675-7-7	正常である事。	-	正常である。				
耐おもり落下性	JIS K 5675-7-9	落球式 おもりW2-500 距離30cm	7日間	割れ又は剥がれが生じない。				
鏡面光沢度(60度)	JIS K 5675-7-10	70以上 ガラス板 アブリケータ150μm	3日間	83±2	83±2	83±2	80±2	80±2
耐酸性	JIS K 5675-7-11	硫酸を5g/Lに調製し、スポット試験を行う。168時間で異常がない事。	14日間	異常がない。				
耐アルカリ性	JIS K 5675-7-12	水酸化カルシウム飽和液 浸せき試験 168時間で異常がない事。 バックシールは同じ塗料を塗装する。	14日間	異常がない。				
耐湿潤冷熱繰返し性	JIS K 5675-7-13	耐水18時間(23°C)低温3時間(-20°C)高温3時間(50°C) 10サイクルで試験に耐える事。バックシールは同じ塗料を塗装する。	7日間	湿潤冷熱繰返しに耐える。				
促進耐候性	JIS K 5675-7-14	キセノランプ法 照射時間2500時間 光沢保持率80%以上	7日間	96%	92%	85%	98%	91%
付着性	JIS K 5675-7-15	カットの間隔は5mmとし、剥がれの程度が分類1又は分類0である事。	14日間	分類1又は分類0である。				